



日本共産党 区議会議員  
Japanese Communist Party

週刊区政報告  
ニュース

2016年10月9日 No. 274



twitter  
@andotaisaku

# 安藤たい作

バックナンバー さるのつぶやき 検索

一足先に映画「校庭に東風吹いて」を観に行きました。子役2人の自分を責める姿に涙。今、子どもの心の叫びやつぶやきに耳を傾ける事こそ大切なんですね。

## 三ツ木保育園を建替え新築した上で民間に売り渡す 区立保育園の民営化計画はやめよ



三ツ木保育園 (西品川1・S49年1月築)

品川区は昨年12月、区立保育園の民営化方針を打ち出しました。対象園の一つの三ツ木保育園(西品川1)では、保護者説明会が行われ、懸念や疑問が出されました。

### 改築と同時に民営化

三ツ木保育園民営化計画は、在園最年少クラス(1歳児)が卒園した直後のH33(2021)年度に改築を開始、仮園舎(戸越公園内)に移ると同時に民営化。2年後、民営化された三ツ木保育園は、新園舎に戻ってきます。設置者は区のまま、保育業務だけを委託する

「運営委託業務」です。弟や妹がいるママからは懸念の声

さる7月8日の17時半から三ツ木保育園で行われた説明会には5組・十人程の保護者が参加。弟や妹を抱っこしながら参加したママからは「なぜ三ツ木なのか?」「将来的には何園、民営化する考えか」「転園した先も民営化になることを懸念する」「下の子は来年4月、三ツ木を希望していたが、環境が変わるのはかわいそう。引き継ぎ保育はどうなっているのか」などの質問が出されました。

### 費用対効果を得るため

区は民営化のメリットを「待機児解消、老朽化園の建替え等、保

育行政の計画的な実行にあたり、限られた予算の中で最大限の効果を得るための手段の一つ」などと説明します。

しかし、民営化は保育士の低賃金を助長し、保育園不足に拍車をかけ待機児解消に逆行します。また、区立だからこそ保育士さんも安心して長く勤められ、経験が蓄積され、結果、安心して通える保育が実現していることを保護者は実感しています。



区の溜め込み金は毎年増え続け、ついに83億円に。今ある区立園を民間に置換える必要性も、保護者からの要請も全くありません。民営化は中止すべきです。

ニュースへのご感想をお寄せください

FAX 3778-3088  
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポスティングして頂ける方を募集しています。ご連絡下さい!

品川の若い自衛隊員も戦場に送る戦争法は廃止に 日本共産党

**活動報告** 参加しました

介護をよくする東京の会・介護フォーラム  
 鈴木ひろ子区議と参加。稲城、国立市の事例に続き、品川からもゆたか診療所介護保険室から報告がありました。  
 住民主体サービスの具体化は、どこも躊躇している模様。予防訪問及び通所のモデル事業をスタートした品川区の「優等生」ぶりがここでも顕著になりました (10/1)



都市計画道路連絡会主催・  
 全都交流集会

渋谷の会場で行われ、地域の皆さんと参加。第4次優先整備路線の追加で、都民とトップダウン行政との矛盾は更に蓄積、拡散の一途です。何度聞いても外環の2の都のペテンはひどい。新事には豊洲に続き道路整備についても都民ファーストで見直しを求めたい。  
 (10/2)



STOP! 羽田新ルート計画!! 【主催】羽田増便による低空飛行に反対する品川区民の会

- ①五反田・大崎 怒りのアピールパレード  
 10月22日(土) 御成橋公園 (大崎駅東口下車5分) 昼12時30分 出発
- ②「品川区民の会」結成1周年つどい  
 10月29日(土) PM6時半 荏原第5地域センター

**催物**  
 あんない

私も  
 参加します



**相談**はいつでもお気軽に。

【TEL】5742-6818 (控室)  
 もしくは 3491-3230 (事務所)

生活、医療、  
 介護、保育、住宅、  
 マンション紛争、  
 労働相談など、まずはお気軽  
 にご相談ください



毎週**火曜日**  
 午後1時～夜5時は  
**生活相談会**

毎月**第3火曜日**  
 午後6:30～8:30は  
 弁護士を迎えての  
**無料法律相談会**  
 主催：共産党品川地区委員会  
 次回は  
**10/18 (火)**



いずれも会場は【安藤たい作事務所】  
 西品川3-16-3 電話/Fax3491-3230

安藤たい作  
 プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。在学時に共産党に入党。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2015年、4年ぶりに復帰。家族、妻・二女。